

株式会社 九州ユニティー

【 会社資料 】

会社概要

ご挨拶

秒を争える会社へ

今、創業時を振り返ってみて、毎日毎日がその日の飯を食うために働いて来た感があります。

自分の為に働き、自分が潤う事を願って働いていました。

若い頃、色々なクラブに参加して二言目には「社会に貢献」という言葉を耳にして、正直その頃は、その言葉が重く、うっとうしく感じていました。

長い年月を経て、色々な協力業者の入れ替わり、社員の入退社を経験して、今ある自分は、社員が育ててくれた、協力業者が、そして顧客が育ててくれたと、痛感しています。

今、やっと会社の目的をしっかりと言葉に出来るようになりました。

今、やっと私の使命、私達の使命を語れるようになりました。

今後、個人会社を脱衣し、企業作りに頑張っていきたいと思っています。

そして、私共を支えてくれた地域に、人々へ、還元、貢献をしたいと思っています。そんな意味合いからも『秒を争える会社』を目指します。

代表取締役社長 佐藤 新一

会社情報

商号	株式会社 九州ユニティー													
所在地	<p>【本社】</p> <p>〒870-0143 大分県大分市三川上3丁目5番地の8 TEL 097-553-1465 FAX 097-552-8807</p> <p>【福岡支店】</p> <p>〒816-0902 福岡県大野城市乙金3丁目17番26号 TEL 092-504-6420 FAX 092-504-6430</p> <p>【広島支店】</p> <p>〒733-0012 広島県広島市西区中広町1丁目18番22号 TEL 082-296-3352 FAX 082-296-3353</p>													
創業	昭和55年 5月 20日													
資本金	1,000万円													
役員	<table> <tr> <td>代表取締役</td> <td>佐藤新一</td> </tr> <tr> <td>取締役</td> <td>佐藤昌代</td> </tr> <tr> <td>取締役</td> <td>野濱浩之</td> </tr> <tr> <td>取締役</td> <td>河野賢一</td> </tr> <tr> <td>取締役</td> <td>畝本勝彦</td> </tr> <tr> <td>取締役</td> <td>佐藤善光</td> </tr> </table>		代表取締役	佐藤新一	取締役	佐藤昌代	取締役	野濱浩之	取締役	河野賢一	取締役	畝本勝彦	取締役	佐藤善光
代表取締役	佐藤新一													
取締役	佐藤昌代													
取締役	野濱浩之													
取締役	河野賢一													
取締役	畝本勝彦													
取締役	佐藤善光													
従業員数	27名													
事業内容	内装工事 [軽鉄工事、ボード工事]													
資格取得者	<p>[現場管理] 一級建築士、二級建築士、一級施工管理、二級施工管理 他</p> <p>[内装工] 基幹技能士、一級技能士</p>													
主な取引銀行	大分銀行／日岡支店 伊予銀行／大分東支店													
主な仕入先	(株)エーアンドエーマテリアル (株)桐井製作所 (株)シンワ	関包スチール(株) 三洋工業(株) ニチアス(株)												
売上高推移	平成27年03月／31億2000万円 平成28年03月／30億8400万円 平成29年03月／29億0000万円													

許可番号	国土交通大臣許可(般-30) 第 20259 号
	産業廃棄物収集運搬業許可番号(大分県) 第 04402068081 号
	産業廃棄物収集運搬業許可番号(福岡県) 第 04000068081 号
	産業廃棄物収集運搬業許可番号(山口県) 第 03500068081 号
	産業廃棄物収集運搬業許可番号(広島県) 第 03409068081 号
	特別管理産業廃棄物収集運搬業許可番号(大分県) 第 04452068081 号
	特別管理産業廃棄物収集運搬業許可番号(福岡県) 第 04050068081 号
	特別管理産業廃棄物収集運搬業許可番号(山口県) 第 03550068081 号
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可番号(広島県) 第 03459068081 号	

沿革

昭和 55 年 05 月 20 日	佐藤装備 創立
平成 02 年 06 月 25 日	有限会社 九州ユニティーに社名変更法人成り
平成 08 年 08 月 08 日	有限会社 九州ユニティーを株式会社 九州ユニティーに組織変更
平成 13 年 06 月 01 日	株式会社 九州ユニティー福岡支店開設
平成 25 年 03 月 01 日	株式会社 九州ユニティー広島支店開設
平成 26 年 10 月 30 日	株式会社 九州ユニティー福岡支店新社屋新築

内装工事

九州ユニティーの内装工事

九州ユニティーの内装工事は、安全性と機能性を第一とした方針の下、施工させていただいております。

- ・現場乗り込み前の先送り教育。
- ・誰に対しても大きな声で挨拶。
- ・朝礼時の整列、声出し、元気よく体操。
- ・一仕事一片付け。
- ・現場内の整理整頓。
- ・ゴミBOX内の整理整頓。
- ・現場作業着支給により統一感、存在感をアピール。
- ・事業主及び準ずる者に依る自主パトロールの実施。
- ・自社管理者による定期安全パトロールの実施。
- ・自社による中間検査、竣工検査の実施。
- ・現場工程表作成(材料搬入計画含む)による、現場工程の円滑化。
- ・産業廃棄物収集運搬業許可の取得により産業廃棄物の収集運搬が可能。
- ・特殊管理廃棄物収集運搬業許可の取得によりアスベストの収集運搬が可能。



ボード産廃集積状況「整理整頓」

軽鉄工事

軽鉄工事とは

軽鉄工事とは、薄い鋼板を切断し常温加工で折り曲げを加えて、圧縮力、曲げ力に富んだ製品を0.6～6mmの板圧で作ります。

そして、その製品、各々の構成において、建築物に於いての天井・壁として構成されます。その過程の軸組の事を軽鉄工事といいます。

特徴としては、部材を工場で製品化する為、均一な精度が得られ、又、素材が鉄という事で不燃性に富んでいます。

現状の頻度としては、0.6～1.6mmと薄鋼板での構成が多く、かなりの軽量化が出来、組立が容易な為、工程短縮へ工事として注目されています。又、今世情を反映して、工場でのプレカットを施して更なる工程短縮と廃材ゼロが可能です。

アピールポイント

- ・プレカット材（現場施工前に工場などで原材料を切断したり加工を施した材料）の使用による作業工程の短縮化、及び廃材の削減化。
- ・作業時の安全保護具の着用。
- ・消防用設備設置の徹底。
- ・ゴミの分別の徹底。

ボード工事

ボード工事とは

ボード工事とは、下地材(軽鉄下地)等に石膏ボードを張る工事で、クロス貼りや塗装など前工程に当たる仕事です。

また化粧ボード等の化粧材を貼ってそのまま仕上げる事もあります。

アピールポイント

- ・作業時の安全保護具の着用の徹底。
- ・ゴミの分別の徹底。
- ・割付図作成による廃材の削減。

事業展開

LVL 工法

LVL 工法とは？

- ・ ニーズにあった加工が容易
- ・ 地域にあった原材料の選択が可能
- ・ 加工・組立の精度が良い

精度が良く、強度も高く構造用の軸材に適しています！

軽鉄材（ランナー）と軸組材を集成材の組合せとすることによって、作業の簡易化と精度が向上し、又 軸組材の加工に依って発生する端材は端部の補強スペーサーとして使用し、現場に於いての産廃ゼロを可能にしました。

施工の流れ

1、施工前状況



2、床：墨出し



3、スラブ：墨出し



4、床：ランナー取り付け



5、スラブ：ランナー取り付け



6、床：ランナー取り付け



7、部材：ランナー40



8、部材：LVL 40×30



9、部材：LVL 40×30



10、入隅：補強組立



11、入隅：補強立込



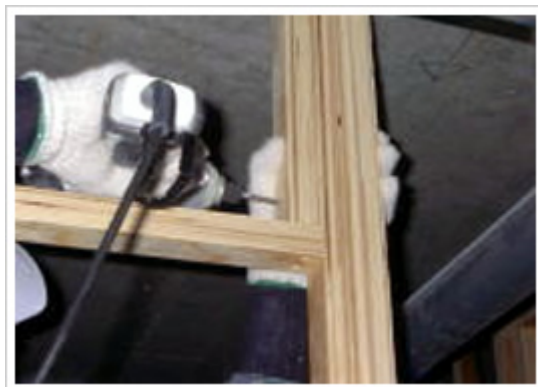
12、入隅：補強立込



13、入口：マグサ組立



14、入口：マグサ立込



15、入口：マグサ立込



16、入口：マグサ立込



17、壁：立込状況



18、壁：立込完了



19、天井：天井ライン墨出し



20、天井：ランナー取付



21、天井：ランナー取付



22、天井：野縁取付



23、天井：野縁受取付



24、天井：天井吊り金具



25、天井：吊り金具取付



26、天井：軸組完了



JACCA 日本耐震天井施工協同組合加盟事業

株式会社九州ユニティーは、日本耐震天井施工協同組合（JACCA）に加盟しております。

株式会社九州ユニティーでは、いつ起きるか分からない地震災害に備えて『日本耐震天井施工協同組合（JACCA）』に加盟し、お客様の安心・安全をお手伝いできるような対策に取り組んでおります。

『日本耐震天井施工協同組合（JACCA）』では全国で様々なイベントや活動を行っていますので、詳しい内容につきましては『日本耐震天井施工協同組合（JACCA）公式サイト』をご覧ください。

ここでは『日本耐震天井施工協同組合（JACCA）』についてご紹介させていただきます。

■日本耐震天井施工協同組合（JACCA）とは

JACCAは、安心の耐震天井施工を推進する国土交通省許可団体です。

協同組合として「耐震保証制度」を運営し、組合員の天井施工を保証しています。

また北海道から沖縄まで全ての都道府県に施工業者の組合員を抱えています。

(JACCA=Japan Aseismic Ceiling Constructors Association)

【組合員の経営支援活動】

耐震保証制度の運営

組合員の施工を日本耐震天井施工組合が保証。万一地震による天井落下が発生した場合には日本耐震天井施工協同組合が復旧。

※保証規約により保証できない場合がある。（保証書発行手数料 10,000 円）

最新技術情報の提供

日本耐震天井施工協同組合は国土交通省の認可団体として、耐震天井に関わる最新の技術情報を組合員にご提供し、組合員の技術力をサポートする。

施工力支援

全国各地で耐震天井施工協同組合研修会を開催。組合員の施工管理者、実施工者の方々を対象に耐震の理論をわかりやすく説明し、実際に耐震天井を施工する。受講者には技術者認定証（有効期限3年）が発行。

[耐震天井とは？]

耐震天井とは地震に強い天井下地の事で斜め補強材（ブレース）や専用部品で強度を高めた天井です。ブレース単体の強度だけではなく取り付け部分の強度も含めた天井面全体の強度を保つことや、天井面が地震力で動かないことをきちんと意識され耐震設計された天井下地の事を指します。



耐震天井

組合員このようなことを確認できます。

- ・地震時に天井が落ちないか確認
- ・使用されている部材の品質や強度の確認
- ・施工方法が最新の基準に適合しているか確認
- ・国の指針どおりに施工されているの確認

日本耐震天井施工協同組合公式サイト <http://www.jacca.or.jp/>

社会貢献活動

ありがとうの気持ちを “社会貢献活動” として

【募金&寄付】

- ◇ ユニセフ募金、アンコール小児病院へ寄付させていただいております。
- ◇ 大分県障がい者体育協会へ寄付させていただいております。

【エコへの姿勢】

- ◇ 職場の電気の使い方を見直すことでエコへの姿勢を示します。
- ◇ 企業活動で排出される様々なゴミの減量と資源へのリサイクルのために、積極的なゴミの分別を推進しています。

安全衛生管理活動

1. 基本方針

労働者の協力の下に一連の過程を定めて、総括的に行う自主的な安全衛生活動を促進することにより、労働災害の潜在的な危険性を低減するとともに、労働者の健康の増進及び快適な職場環境の形成の促進を図り、事業場における安全衛生水準の向上に資すること。

2. 危険、有害要因の特定

イ. 危険、有害要因

- ・ 機械、器具その他設備による危険
- ・ 発火性物質、引火性物質による危険
- ・ 作業方法から生ずる危険
- ・ 作業場所の関わる危険
- ・ 粉塵、ガス等による有害要因
- ・ 高温、低温、騒音、振動等による有害要因
- ・ 照明、換気等の作業場の状態による有害要因
- ・ 作業行動から生ずる危険、有害要因

ロ. 特定方法

- ・ 機械器具の現場入場時の事前検査
- ・ 作業環境調査
- ・ 現場ごとの安全チェックリスト
- ・ ヒヤリハット報告書

ハ. 改善

特定された要因について、改善が必要であるか否か、区分分けをし、改善の必要な要因については、度合いを査定し、順位付けを行ったうえ改善計画をたて履行する。

3. 安全衛生目標の設定

特定された危険又は有害要因を踏まえ、過去の目標や達成状況、災害の発生状況等も考慮し、労働者の意見を下に、安全衛生基本方針に基づいた安全衛生目標を各作業場ごとに設定する。

4. 安全衛生計画

目標を達成する為の具体的な方策を示すものであり、事業場で特定された危険や有害要因を排除するための実施事項や、このための日常的な危険予知活動、安全衛生教育等をおりこみ、期間を1年と定め、労働者の意見を反映した計画表を作成する。

イ. 安全衛生活動

- ・ 安全朝礼
- ・ 職場体操
- ・ KY ミーティング
- ・ ヒヤリハット活動
- ・ 指差呼称
- ・ 4S活動
- ・ 安全衛生気がかり事例収集活動
- ・ 安全衛生提案活動
- ・ 作業場安全パトロール

ロ. 安全衛生教育

- ・ 雇入れ時の教育
- ・ 職長教育
- ・ 特別講習
- ・ 新しい作業場に向けての先送り教育
- ・ 技能講習
- ・ KY 講習会

ハ. 健康診断

- ・ 雇入健康診断
- ・ 特殊健康診断(じん肺)
- ・ 定期健康診断

5. 安全衛生管理体制

- ・ 安全衛生管理は、経営管理と一体化した組織として整備し、各安全衛生スタッフの役割権限を明確にし、緊急事態に備えてのライン作りをし、指揮命令系統を各労働者に周知させる。
- ・ 雇用管理責任者選任
- ・ 統括安全衛生責任者選任
- ・ 安全管理者選任
- ・ 衛生管理者選任
- ・ 安全衛生推進者選任
- ・ 工事担当責任者選任
- ・ 消火設備の設置、消火体制の整備
- ・ 各作業場ごとの緊急連絡先の設定
- ・ 非難手順、避難場所の周知
- ・ 二次災害の防止措置

6. 日常的な点検・改善

安全衛生計画の実施状況、機械設備の日常的な点検、労働災害、事故等における原因分析など実態を把握するため、衛生計画の推進状況を日常的に点検する項目を定め評価し、週一回の営業会議、月一回の安全協議会で協議することと、年一回の安全大会を行うことで改善に結びつける。

7. 文書の記録、保存

- ・ 安全衛生基本方針
- ・ 安全衛生目標
- ・ 安全衛生計画書
- ・ 安全衛生管理体制表
- ・ 各作業所の作業手順
- ・ 先送り教育用紙控え
- ・ 各作業班ごとの KY 用紙
- ・ 危険、有害要因を特定する手順
- ・ 各作業所ごとのパトロール記録
- ・ 営業会議、安全衛生協議会議事録